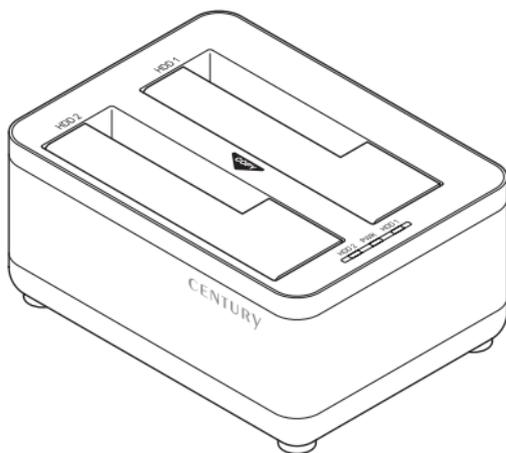


裸族のお立ち台 TWIN

CROS2U3CP6G
取扱説明書



CENTURY

もくじ

はじめに	5
●安全上のご注意	5
●制限事項	10
●ご使用前に	11
製品仕様	12
製品内容	13
各部の名称	14
●上面	14
●背面	14
パワー/アクセスLED表	15
対応情報	16
●対応HDD/SSD	16
●対応OS	16
●対応機種	17
使用上のお願い	18

HDD/SSDの取り付け方法	20
●HDD/SSD接続の前に	20
●3.5" HDDの取り付け方法	22
●2.5" HDDの取り付け方法	23
HDD/SSDの取り外し方法	24
PCとの接続方法	26
電源の投入方法	27
電源連動機能(省エネモード)について	28
ディスクコピー機能	30
●ディスクコピーの手順	34
ディスクコピー時のトラブルシューティング	40
●ディスクコピーを途中で中止する場合	41
トラブルシューティング	42
FAQ(よくある質問とその回答)	46
コピーモード時のFAQ	48

もくじ

巻末付録

巻末付録1

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順 …………… 巻末付録10
- Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで) …………… 巻末付録12
- Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法…………… 巻末付録16

サポートのご案内

巻末付録20

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

はじめに

安全上のご注意 （必ず守っていただくようお願いいたします）

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

 警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
 注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

 注意指示事項	 禁止（禁止行為）
 分解禁止	 濡れた手での接触禁止
 水濡れ禁止	 電源プラグを抜く
 接触禁止	 ケガに注意

はじめに

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときには、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

警告



電源コード、接続コードに関する注意事項

以下の注意点を守ってご使用ください。

被膜が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 電源コードを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむなどの行為をしないでください。
- コードの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。



雷が鳴り出したら機器に触れない

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、雷が鳴りだしたら電源コードやケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。



ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。



体に異変が出たら使用しない

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

⚠ 注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙が付きやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ

注意



長期間使用しない場合は接続コードを外してください

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続コードを外して保管してください。



機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください

移動する際は、必ず接続コードを外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。



小さいお子様を近づけない

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。



静電気にご注意ください

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

はじめに

制限事項

- 本製品を使用するによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品は2.5"/3.5" シリアルATA HDD/SSD専用です。パラレルATA(IDE)は使用できません。

ご使用前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本書記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



本製品はHDD/SSD等のSATA機器をむき出しのままPCに接続するための製品です。

静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

製品仕様

商品名	裸族のお立ち台TWIN	
型番	CROS2U3CP6G	
インターフェイス	デバイス側	SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/ 6Gbps
	ホスト側	USB3.0
寸法	幅135 × 高さ60 × 奥行100mm(突起部含まず)	
重量	約260g(ドライブ含まず)	
温度・湿度	温度5℃～35℃・湿度20%～80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)	
電源仕様	AC入力	100V-240V
	DC出力	12V/4A

裸族坊や センちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをケースに入れず、むき出し=「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。

特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。

また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電防止袋等をご使用の上、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな
裸族を
守るのう!

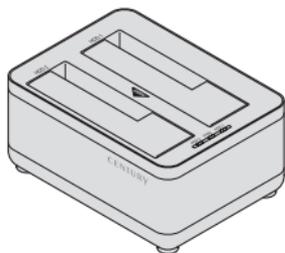


センちゃん

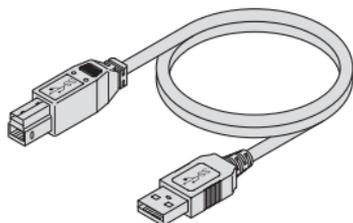
製品内容

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

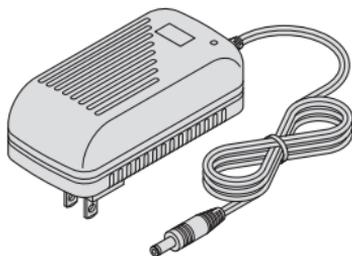
CROS2U3CP6G 本体



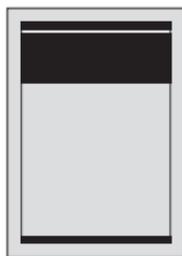
専用USBケーブル



専用ACアダプター

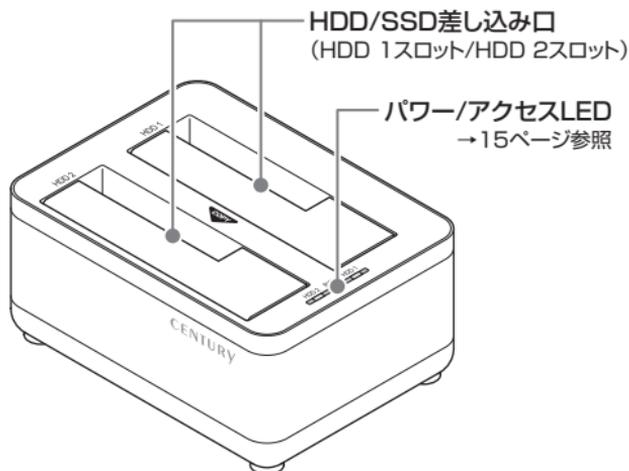


取扱説明書/保証書(本書)



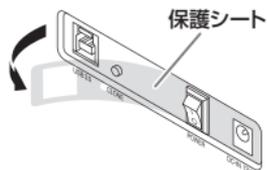
各部の名称

上面



背面

※出荷時に保護シートが貼られています。
はがしてからご使用ください。

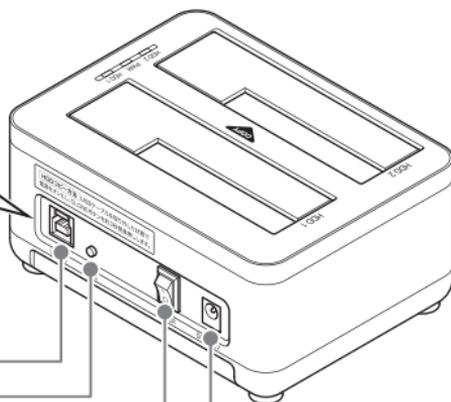


USB3.0コネクタ

CLONEボタン

電源スイッチ

電源コネクタ



パワー/アクセスLED表

			パワー/アクセスLEDの挙動			
			HDD 2 (赤色)	PWR (青色)	HDD 1 (赤色)	
本製品の動作	PC接続		アクセス時：点滅	通電中 点灯	アクセス時：点滅	
			非アクセス時：消灯		非アクセス時：消灯	
	ディスクコピー (38ページ)	正常進行時	0～25%	①1回点滅※1)	点灯	①2回点滅※1)
			25～50%	②1回点滅※2)		②1回点滅※2)
			50～100%	点滅		点灯
		エラー発生時	点灯 または 消灯	点灯	点灯 または 消灯	
		完了時	点灯	点灯	点灯	
		電源連動	HDDスピンドウン ↓ 消灯	点灯	HDDスピンドウン ↓ 消灯	

※1)①⇔①をくり返します。

※2)②⇔②をくり返します。

対応HDD/SSD

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

[HDD]

■2.5または3.5インチのSATA HDD

(SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

※本製品はSATA HDD専用です。PATA(IDE)HDDは接続できません。

※10TBまでのHDDで動作確認を行っております(2017年6月現在)。

対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。

※SAS(Serial Attached SCSI)HDDは使用できません。

※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。

あらかじめご了承のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。

[SSD]

■MLC/TLCタイプの2.5インチSATA SSD

(SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

※1.8インチ、ZIFコネクタ、MicroSATAコネクタ、PCIe接続、M.2、3.3V、1.2V駆動および特殊形状のSSDは接続できません。

また、SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。

対応OS (2017年6月現在)

[Windows]

■Windows 10/Windows 8.1/Windows 7

※Windows RT、Starter Edition、Embedded、Enterprise、mobileは動作対象外となります。

※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。

最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

[Mac]

■Mac OS 10.12.5/10.11.6/10.10.5/10.9.5

対応機種

※UASPでの動作には、UASP対応USBホストインターフェイスと
Windows 8.1以降またはMac OS 10.8以降のOSが必要となります。

[Windows]

■USB3.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC(USB3.0モード動作時)

■USB2.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC(USB2.0モード動作時)

■CPUクロック 2GHz/メインメモリ1GB以上推奨

※intelチップセット搭載モデル推奨。

動作確認済みUSB3.0ホストコントローラ

- Intel Z170チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ
- ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ
- FrescoLogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ
- Asmedia ASM1042 USB3.0ホストコントローラ
- RENESAS(NEC)μPD72020x USB3.0ホストコントローラ
- VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご使用ください。

[Mac]

■USB3.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

■USB2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※USB3.0での動作はUSB3.0インターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。

USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

使用上のお願い

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

SATA HDD/SSDの取り扱いについて

- HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。
- SATA HDD/SSDの接続コネクタには、メーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。
この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷がつく場合があります。
HDD/SSDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱いください。

HDD/SSDの取り付け方法

HDD/SSD接続の前に

■HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください!!

- 人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



※本製品はシリアルATA (SATA) HDD/SSD専用です。
パラレルATA (PATA) は接続できません。



SATAコネクタ

要確認



PATAコネクタ



すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。



取り付け、取り外しの際、HDD/SSD差し込み口カバー上部にHDD/SSDのこすれによるキズが付くことがあります。
あらかじめご了承ください。

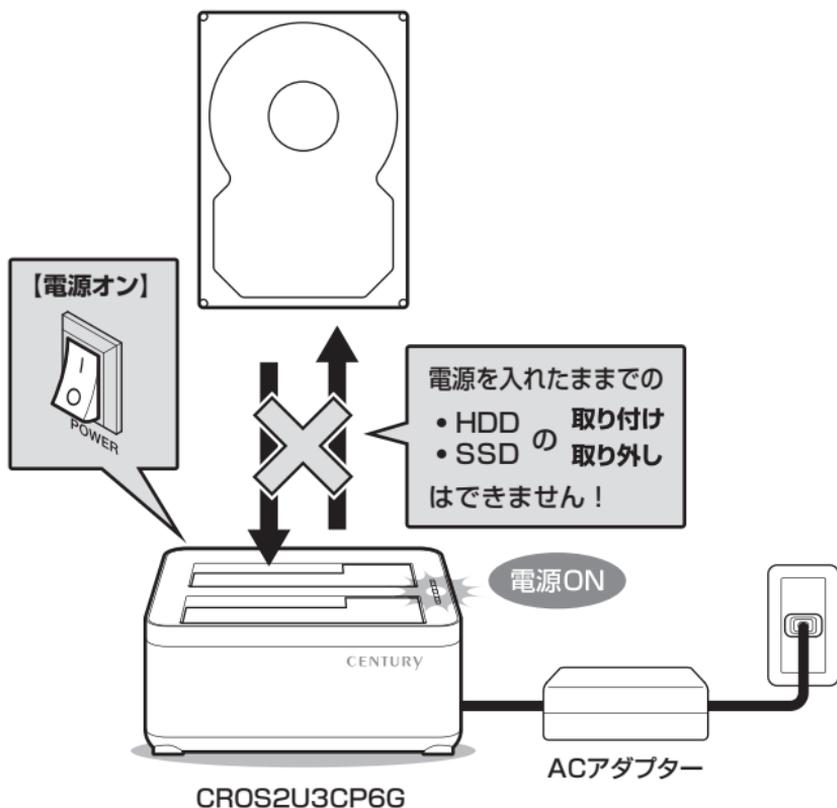


本製品のケースや基板、HDD/SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

■接続および電源投入の順序にご注意ください!!

- 本製品はまずHDD/SSDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみ接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応しておりません。

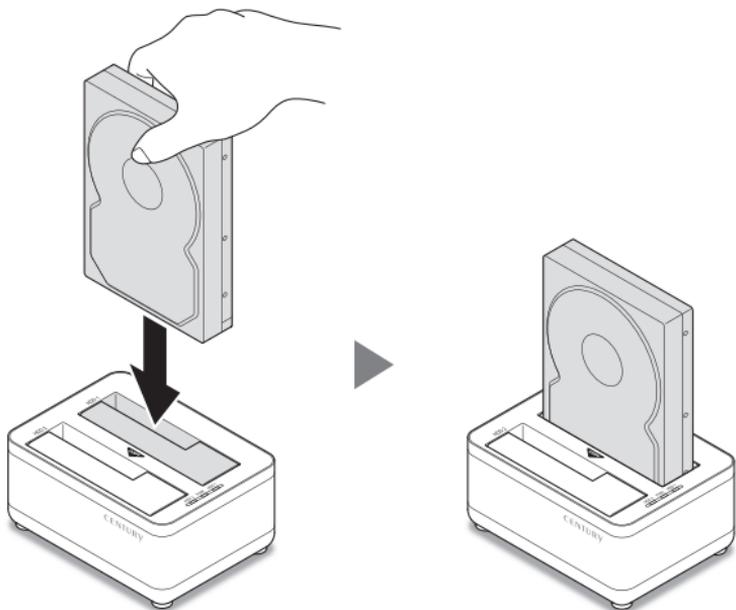
※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDD/SSDの故障をまねく可能性がございます。



HDD/SSDの取り付け方法

3.5" HDDの取り付け方法

- 1 HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



注意

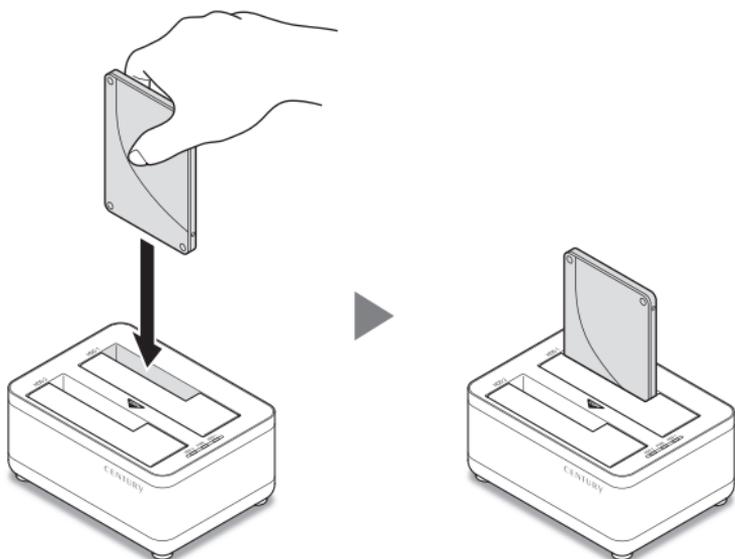
HDD/SSDを取り付ける際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。

手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

2.5" HDD/SSDの取り付け方法

1

HDD/SSDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



注意

HDD/SSDを取り付ける際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。

手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

HDD/SSDの取り外し方法

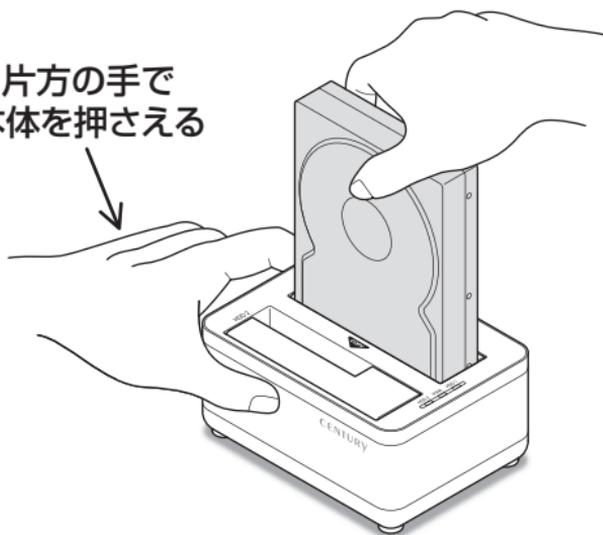


本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

1

本製品を押さえながら、HDD/SSDをつかみます。(イラストはHDD)

片方の手で
本体を押さえる



HDD/SSDを取り外す際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。

手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

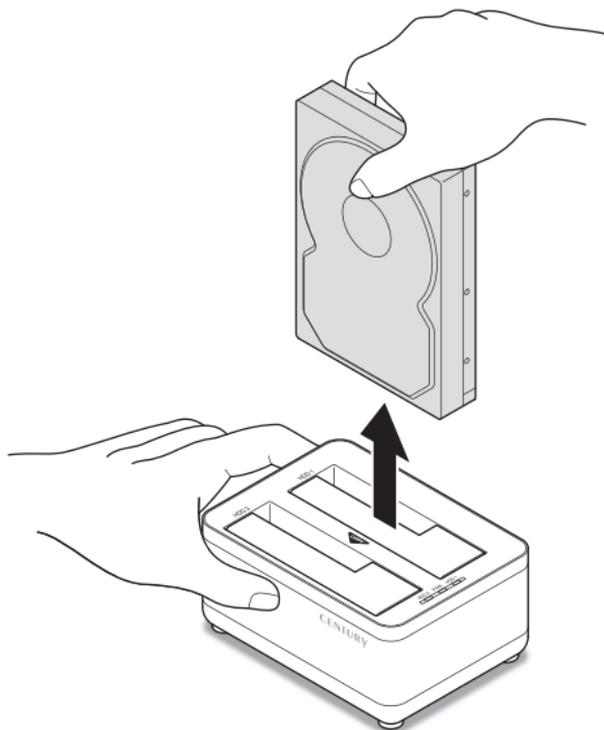


注意

本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

2

そのままゆっくりと垂直にHDD/SSDを取り外します。

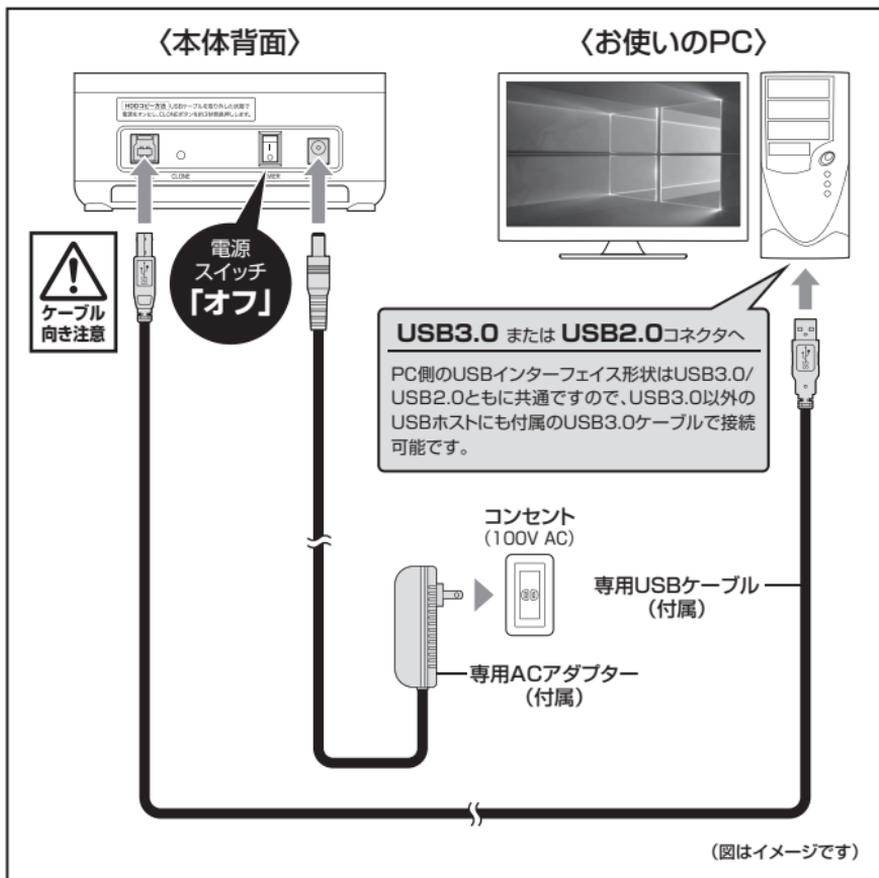


注意

HDD/SSDを取り外す際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

PCとの接続方法

本製品を専用ACアダプターとお使いのPCに接続すれば、使用の準備は完了です。



※PCと接続後、27ページ【電源の投入方法】をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。

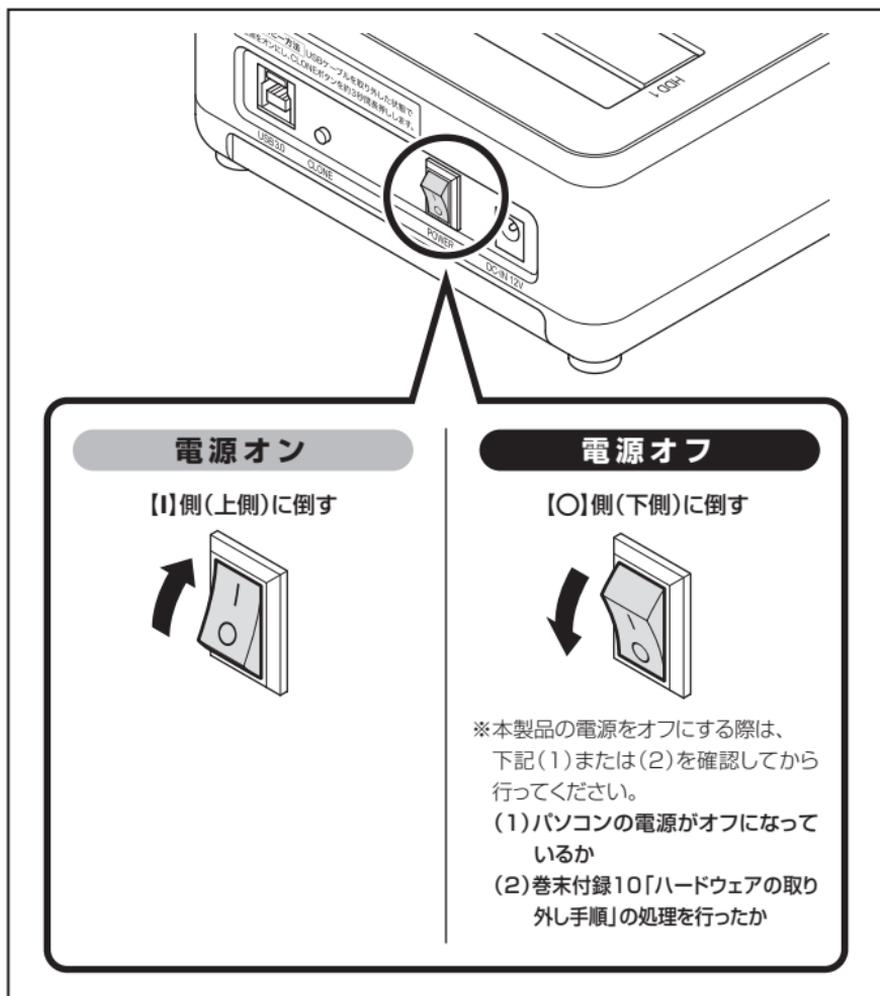


注意

接続は必ず電源スイッチが「オフ」の状態で行ってください。
電源がオンの状態で接続を行うと、HDDが破損するおそれがあります。

電源の投入方法

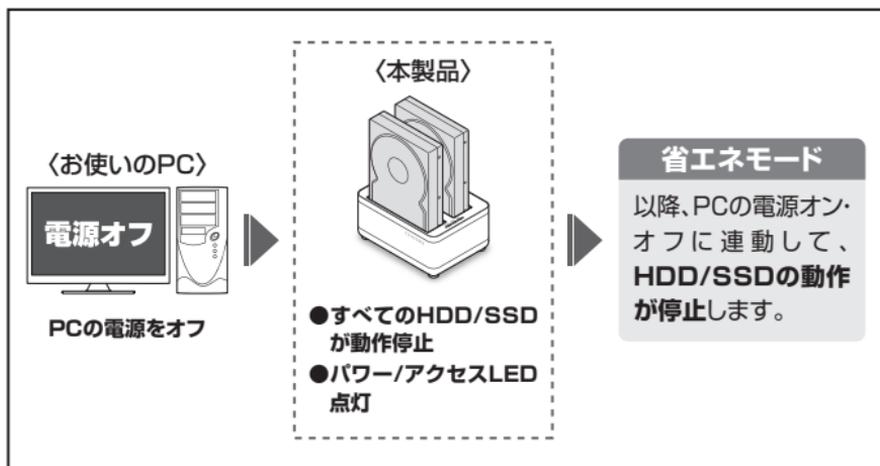
本体背面の電源スイッチはシーソー式で、**[I]**側(上側)に倒すと**電源オン**、**[O]**(下側)に倒すと**電源オフ**になります。



※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

電源連動機能(省エネモード)について

本製品は、PCの電源オフに連動してHDD/SSDの回転が停止する「省エネモード」を搭載しています。



注意

HDD/SSDの抜き差しを行う際は、必ず本製品の電源スイッチをオフにしてから行ってください。

電源オンの状態でHDD/SSDの抜き差しを行うと、データが消失、または破損する可能性があります。

※本機能はPCからの信号を感知してHDD/SSDの動作を制御するため、常時3W程度の電力を消費します。

長時間ご使用されない場合は、本製品の電源スイッチをオフにしてください。

また、本製品の電源連動機能はお使いのPCによってはご使用できない場合がございます。その際は電源連動機能を使用せず、手動で電源オン・オフを行ってください。

ディスクコピー機能

ディスクコピー機能の特長

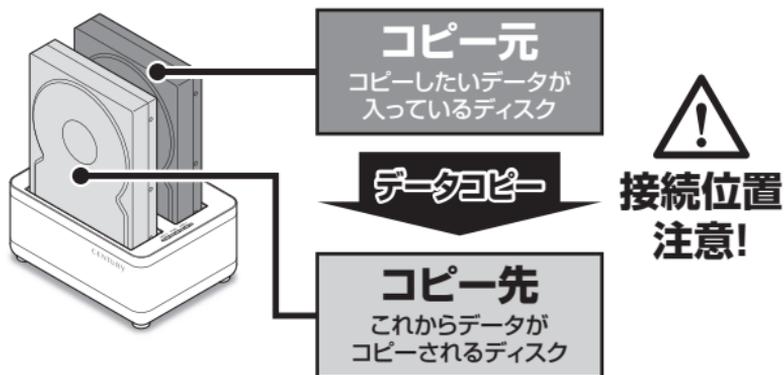
- 本製品はPCと接続せず、単体でディスクのコピーができる機能が搭載されています。
- セクタ単位のコピーなので、コピーするHDDのOSやフォーマット形式等を問わずディスクを丸ごとバックアップすることが可能です。
- また、ファイルシステムも含めてコピーされるので、コピー先のディスクをフォーマットする必要もありません。

注意！ | ～ディスクコピーの前に①～

ディスクコピーを行う際、ディスクの接続場所や操作を誤ると、大事なデータがすべて消失してしまうおそれがありますので、必ず次の内容をご確認のうえ、本説明書の手順通りに操作を行ってください。

■コピー元とコピー先の接続位置に注意

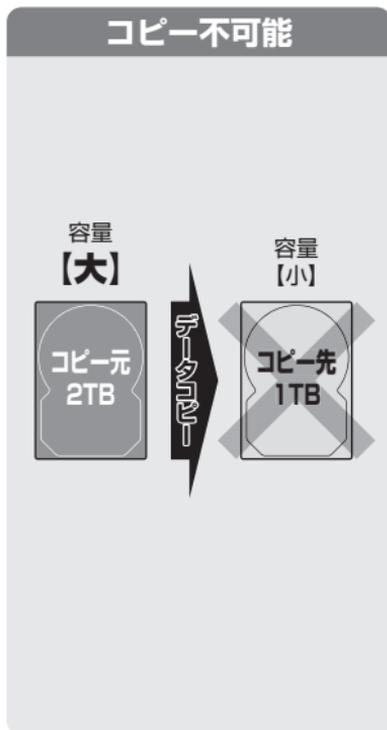
- コピー元とコピー先の接続位置を間違えると、コピー元のデータがすべて消えてしまう場合がありますので、接続位置は十分にご注意ください。



注意！ | ～ディスクコピーの前に②～

■コピー元とコピー先の容量に注意

- コピーをする際は、コピー先のディスクがコピー元のディスクと同容量、または容量の大きなものであることを確認してください。
コピー元より小さな容量のディスクには、データ容量に関わらずコピーできません。



ディスクコピー機能

注意！ | ～ディスクコピーの前に③～

■ディスクの状態に注意

- ディスクの状態により、コピーできない場合があります。
- コピー先に不良セクタがある場合はコピーができません。

～コピーできない例～

ディスクから異音が出る



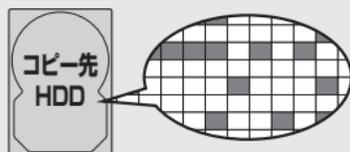
PCと接続してもまったく認識しない



電源を入れてもディスクが回転しない



コピー先のディスクに不良セクタあり



注意！ | ～ディスクコピーの前に④～

■コピーにかかる時間に注意

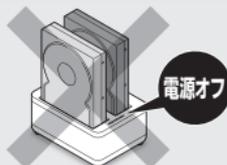
- 容量の大きなディスクをコピーする際は非常に時間がかかる場合がありますので、コピーを開始する際は、時間に余裕を持って行うことをお勧めします。
- コピー開始後の強制終了や電源オフはコピー元、コピー先のディスクに悪影響を与える場合がありますのでお控えください。

コピー時間※



約**180分**

コピー中の禁止事項



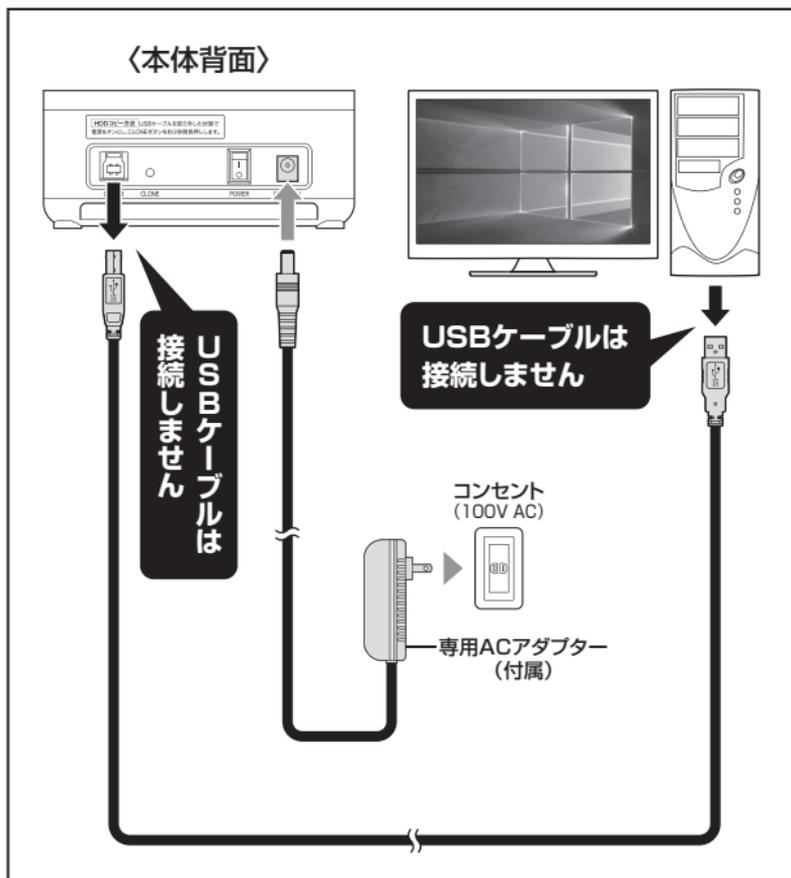
コピー中の**電源オフ**

※弊社テスト環境による。

ディスクコピー機能

ディスクコピーの手順

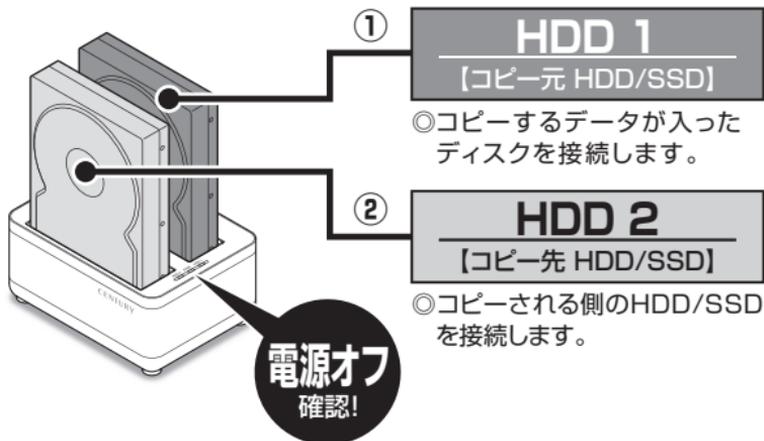
- 1 本製品と専用ACアダプターを接続します。
USBケーブルがPCと接続されている場合は取り外してください。



2

電源がオフになっていることを確認したうえで、

- ①HDD 1スロットにコピー元のHDD/SSDを接続し、
- ②HDD 2スロットにコピー先のHDD/SSDを接続します。



■HDD/SSDを接続するスロットにご注意ください。

- コピー元とコピー先を間違えてコピーを開始すると、コピー元のHDD/SSDの内容がすべて消失してしまいます。
- また、コピー先のHDD/SSDは、必ずコピー元のHDD/SSDと同容量または大きい容量のものを接続してください。コピー元より小さな容量のディスクには、データ容量に関わらずコピーできません。
- コピー元と同容量であっても、メーカーが異なる場合、容量に誤差がありコピーができない場合がありますので、同容量でコピーする場合は同メーカー・同型番のものをご使用ください。



注意

ディスクコピー機能

ディスクコピーの手順(つづき)

3

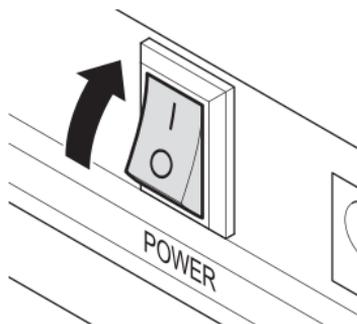
①本製品の電源スイッチをオンにします。

②電源オン後、HDDの回転が安定するまで15~20秒待ちます。

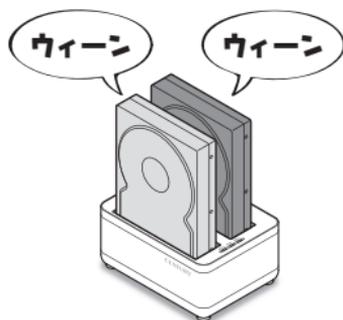
※電源オン後、40秒前後経過するとHDDの回転が止まりますが、次ページ

④のコピー開始操作を行うと再びHDDが回転し、コピーが開始されます。

①電源オン



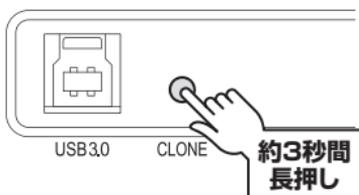
②HDD回転安定待ち



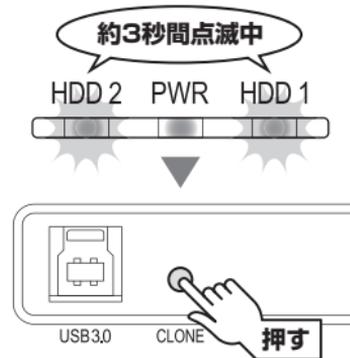
4

- ①CLONEボタンを約3秒間長押しします。
- ②HDD 1、HDD 2のパワー/アクセスLEDが約3秒間点滅するので、その間にCLONEボタンを1回押します。
3秒以上過ぎると点滅が消えますので、①からやり直してください。

①約3秒間長押し



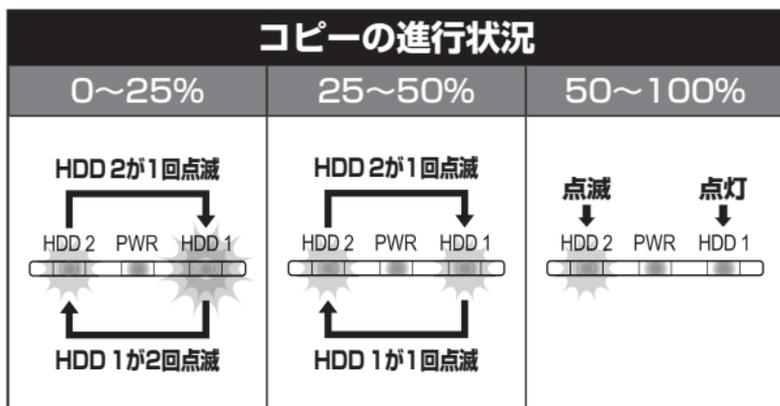
②点滅中に押す



ディスクコピー機能

ディスクコピーの手順(つづき)

- 5 ディスクコピーが開始されます。

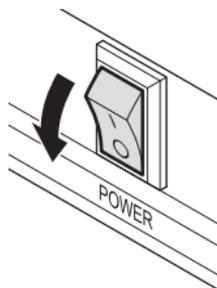
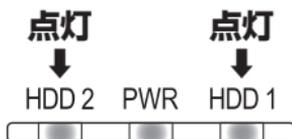


コピーが正常に終了すると、

- ①HDD 1、HDD 2のパワー/アクセスLEDが点灯しますので、
- ②電源をオフにします。

①HDD 1/HDD 2パワー/アクセスLED点灯

②電源オフ





注意

コピー中に電源をオフにしないでください。
HDD/SSDの内容が破損するおそれがあります。

●コピーにかかる時間はHDD/SSDにより異なります。

【参考】 弊社テスト環境にて**2TB HDD**のコピーが約**180分**

ディスクコピー時のトラブルシューティング

ディスクコピー前

トラブル内容	パワー/アクセスLED	トラブル原因	対処方法
CLONEボタンを約3秒間長押ししてもコピーが開始できない。	<p>異常のある方が点灯</p> <p>HDD 2 PWR HDD 1</p> <p>または</p> <p>消灯</p> <p>HDD 2 PWR HDD 1</p>	どちらかのディスクに異常がある。	異常のあるディスクを交換する。
		コピー先のディスク容量がコピー元のディスク容量より少ない。	コピー先をディスク容量の大きいものに交換してください。

ディスクコピー中

トラブル内容	パワー/アクセスLED	トラブル原因	対処方法
コピーが途中で止まる。	<p>異常のある方が点灯</p> <p>HDD 2 PWR HDD 1</p> <p>または</p> <p>消灯</p> <p>HDD 2 PWR HDD 1</p>	コピー元またはコピー先に不良セクタ等があると、コピーが途中で止まります。	ディスクチェックソフト等でコピー先のディスクチェックを行ってください。

ディスクコピーを途中で中止する場合

- 1 パワー/アクセスランプがHDD 1、HDD 2ともに点灯状態になるまでCLONEボタンを押下し続けます。

※HDDに異常があってコピーが途中で止まっているような場合、CLONEボタンを押下しても点灯状態が変わらない場合があります。
この場合は電源スイッチをオフにしてください。

- 2 電源スイッチをオフにします。

- 3 HDDを取り外します。

トラブルシューティング

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われましたら、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試してください。

■認識されない

以下をお試してください。

- HDD/SSDが正常に差し込まれているか確認する。
- 接続ケーブルを確認する。
- PCによっては接続したままOSを起動すると認識しないものがあるため、USBコネクタを接続しなおしてみる。

■パワー/アクセスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない

配線が正しく接続されているかご確認ください。

また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。

■スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない

本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。

スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。

■HDDにアクセスしていないのにパワー/アクセスLEDが点滅します。故障ですか?

ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック、インデックス作成等、OSのバックグラウンド処理で本製品のHDDにアクセスする場合があります。

■USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう

USB3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。

ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。

■新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内 (Windows)、デスクトップ (Mac) にHDDのアイコンが表示されない

新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。
【領域の確保とフォーマット】または【Mac OSでの使用方法】をご参照のうえ、初期化の作業を行ってください。

• Windowsでお使いの場合

→巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。

• Macでお使いの場合

→巻末付録12【Mac OSでの使用方法 (Mac OS 10.6～10.10まで)】

または、

巻末付録16【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】

をご確認ください。

トラブルシューティング

■30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しない(Windows)

HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。

フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。

詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

■転送速度が遅い

USB 1.1接続の場合バスの転送速度が遅いため、高速な転送は行えません。おおよそ1MB/秒弱の転送速度となってしまいます。

■本製品からOSが起動しない

OS起動はサポートしておりません。

■ルーターのUSBポートや、TVのUSBポートに接続したが動作しない

サポート対象外となります。

サポート対象外の機器に関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。

操作方法等はご案内できかねます。

■500GBのHDDを接続するのに、認識される容量が465GB程度になってしまう

計算方法の違いはないか、ご確認ください。

ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を

- **1MB = 1,000,000バイト**

で計算した値で示しています。

それに対し、パソコン上では、

- **1KB = 1024 バイト**
- **1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト**
- **1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト**

と計算します。

たとえば500GBと表示されているドライブの場合、これを換算してみますと、

- **500,000,000,000 ÷ 1,073,741,824 = 約 465.66GB**

となり、35GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(ハードディスクドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。

FAQ(よくある質問とその回答)

Q 着脱可能回数は何回ですか？

A 本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。
HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、詳しい着脱可能回数は、HDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。

Q 他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？

A 基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。
ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。
不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

Q 30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません (Windows)

A HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。
フォーマットを短時間で完了させたい場合は、「クイックフォーマット」を選択してください。
詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

Q Windows ServerやLinuxで動作しますか？

A

サポート対象外となります。
サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。
ドライバの提供や操作方法等をご案内できかねます。

Q S.M.A.R.T情報が表示されない

A

S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。
弊社では表示に対応しているツールの提供はございません。

コピーモード時のFAQ

Q 異なる容量のHDD/SSDどうしてもコピー可能ですか？

A コピー先のHDD/SSDの容量が大きいのであれば可能です。
コピー先のHDD/SSDの容量が小さい場合はコピーできません。

Q 大きなHDD/SSDにコピーをした場合、余った容量は使えますか？

A OSにより扱いが変わります。
例として、Windows 10/Windows 8.1/Windows 7の場合であれば、ディスクの管理で余った領域に対してパーティションを追加作成することで使用可能です。

Q HDDからSSDなど、違うストレージへのコピーは可能ですか？

A 可能です。
ただし、容量の小さいHDD/SSDにはコピーできませんのでご注意ください。

Q PCに内蔵してあるHDD/SSDをコピー可能ですか？

A 本製品をHDD/SSDに接続する必要があるため、パソコンからHDD/SSDを取り出して直接接続する必要があります。

Q

コピーする前にコピー先HDD/SSDをフォーマットしておく必要はありますか？

A

必要ありません。
コピー元HDD/SSDのファイルシステム、フォーマットで上書きされますので、コピー先HDD/SSDの内容はどのようなフォーマットを行ってあっても消去されます。

Q

ライセンスのあるプログラムの入ったHDD/SSDをコピー可能ですか？

A

HDDの固有情報を参照するような特殊なプログラムが存在しない限り、コピーを行うことは可能です。
ただし、コピーを行ったあと、そのHDD/SSDを使用できるのかは、そのプログラムのライセンスに依存する形になります。
詳しくは、プログラムのライセンス内容をご確認ください。

Q

コピー元が1TBのHDDですがデータは30GBしか入っていません。240GBのSSDにコピーできますか？(大→小へのコピー)

A

コピーできません。
使用データのサイズに関わらず、コピー元のHDD/SSDの総容量と同じ、または大きい容量のHDD/SSDが必要となります。
カタログ上では同じ容量のHDD/SSDでも、実際には容量にわずかな差異があってコピーができない場合もありますので、確実にコピーを行いたい場合は、容量の大きいHDD/SSDを用意しておくことをお勧めします。

新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順…………… 巻末付録10
- Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで) …… 巻末付録12
- Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法 …… 巻末付録16

！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Windows 10】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html>



【Windows 8.1】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html>

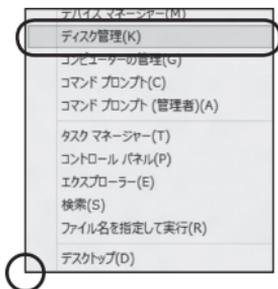


【Windows 7】

<http://www.century.co.jp/support/faq/windows7-format.html>



1.



■Windows 10/Windows 8.1

画面左下を右クリックし、「ディスク管理」を開きます。

その後は手順.3にお進みください。



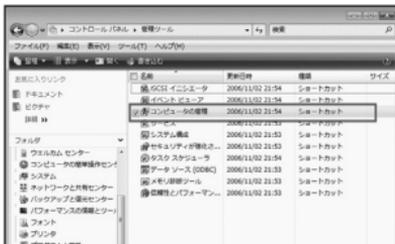
■Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

領域の確保とフォーマット

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

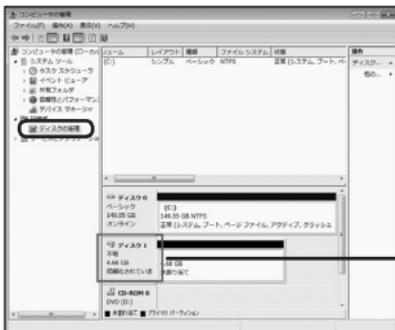
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。

システムの管理者にご相談ください。

3.



【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

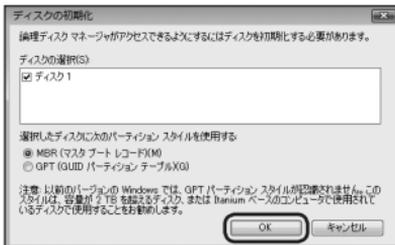
そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)

プロパティ(P)

ヘルプ(H)

4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いのないかを確認して【OK】をクリックします。

5.



【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されず。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウィンドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。

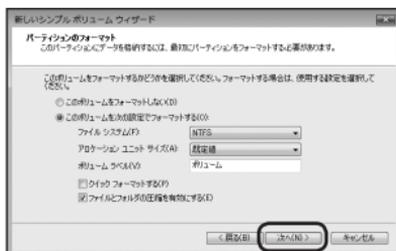
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。

特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

9.



【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- **ファイルシステム**

NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。

- **アロケーションユニットサイズ**

パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。

特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。

- **ボリュームラベル**

マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。

- **クイックフォーマットする**

このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。

通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。

お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。

- **ファイルとフォルダの圧縮を有効にする**

このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。

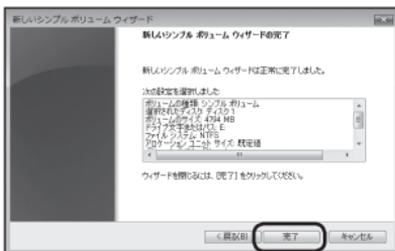
通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。

一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

領域の確保とフォーマット

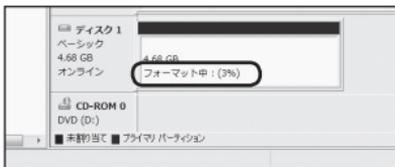
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

11.



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品の中に組み込んだHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

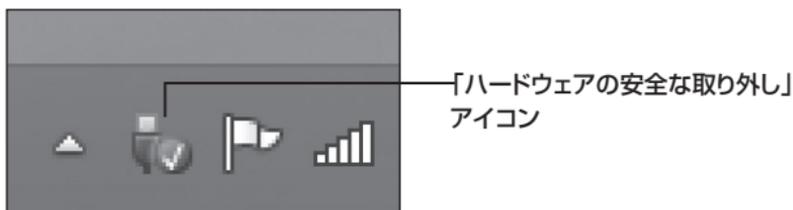
※画面は Windows 8.1のものになります。他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。
例：ドライブ (F:) を取り外す場合

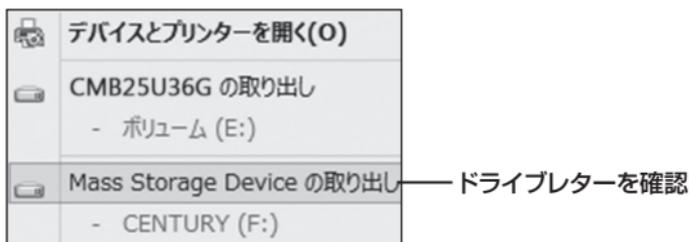
名前	種類
▲ ハード ディスク ドライブ (3)	
ローカル ディスク (C:)	ローカル ディスク
ボリューム (D:)	ローカル ディスク
ボリューム (E:)	ローカル ディスク
▲ リムーバブル記憶域があるデバイス (1)	
CENTURY (F:)	リムーバブル ディスク

ドライブレター

2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

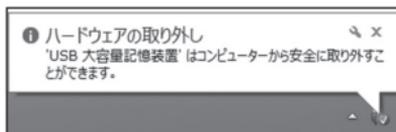


3. 手順1で確認したドライブレターのドライブをクリックします。



※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

4. 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



Mac OSでの使用方法(Mac OS 10.6~10.10まで)

本項では、Mac OSに新しいHDDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

※Mac OS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録16【Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法】をご参照ください。



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。

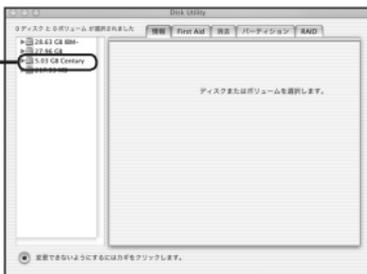
●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-format.html>



1.



容量が一致する新しいHDD/SSD

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDD/SSDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDD/SSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。

2.



接続されているディスクの情報が表示されます。

Mac OSでの使用方法 (Mac OS 10.6~10.10まで) (つづき)

3.



上の「パーティション」タブをクリックします。

パーティション設定を変更できます。

- **ボリューム情報**：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごと設定を変更することが可能です。
- **名前**：作成するボリューム名を変更できます。
変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
- **フォーマット**：作成するボリュームのフォーマットを選択します。
Mac OS標準、Mac OS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。
通常は Mac OS標準か Mac OS拡張を選択してください。
- **サイズ**：作成するボリュームのサイズを変更できます。
- **オプション**：Mac OS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、Mac OS 9で動作するドライバをインストールします。
- **分割**：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
- **削除**：選択されているボリュームを削除します。
- **元に戻す**：直前の変更を元に戻します。

4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、
キャンセルする場合は「キャンセル」を
クリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップ
にHDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを
Dockの中のごみ箱にドロップします。

Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

【Macでのフォーマット方法(OS X El Capitan [Mac OS 10.11])】

<http://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>



1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウィンドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

Mac OS 10.11以降でのフォーマット方法(つづき)

3.



- ① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張 (ジャーナリング)」を選択してください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS(FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。「MS-DOS(FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

- ② 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市十^{とよふたおきなほら}余二翁原240-9

☎ 04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

[FAX] 04-7142-7285

[Web] <http://www.century.co.jp>

[Mail] support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

製品型番

CROS2U3CP6G

を言ってね!

コンピュータは読み方が
変な用語がいっぱい!

SATA?

えずえー
ていーえー?

読み方が判らない場合は
そのままアルファベットを読み上げてね!



パソコンや商品をご用意した上で
お電話いただくとスムーズにいきます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.



アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<http://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>